

受賞者名簿

第四十九回(令和七年度)

蘇峰会 静岡県書道展

主催 / 公益財団法人蘇峰会 静岡新聞社・静岡放送 駿府博物館

後援 / 静岡県 静岡県教育委員会 静岡市 静岡市教育委員会 静岡県書道連盟

ご挨拶

春暖の候ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より当財団の活動にご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。改めまして主要事業である「蘇峰会静岡県書道展」が、関係各位のご協力を頂戴し今年も開催できましたことに感謝いたします。

四十九回目を迎えたこの書道展は、徳富蘇峰先生の偉業を顕彰し、あわせて青少年の健全育成を図るとともに、県書道界の発展に寄与することを目的に実施しております。

今回は県内の幼稚園児、小学生、中学生、高校生、一般の部に合わせて二千百五十六点の作品が寄せられました。県書道連盟会長をはじめ四先生による審査会で、この中から大賞五十五点と入賞作品二百四十点が決定しました。

ここに大賞作品と優秀賞、団体奨励賞の名簿を掲載いたします。皆さまの力作をぜひご高覧ください。

令和八年三月吉日

公益財団法人蘇峰会代表理事 大石 剛

第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

徳富蘇峰賞 二六六

飯田 いち花 (静岡市立田町小学校二年)



山崎 紗愛 (静岡市立葵小学校四年)



井谷 美月 (東海大学付属静岡翔洋小学校六年)



遠藤 玲奈 (静岡大成中学校三年)



豊田 愛希 (浜松学芸高等学校二年)



加藤 紫峰 (浜松市)



第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡県知事賞 ■ 二点 ■

鍛冶澤ひなた (静岡市立長田西中学校三年)



■静岡市長賞 ■ 二点 ■

小松 いる菜 (浜松学芸高等学校二年)



■静岡県教育委員会教育長賞 ■ 二点 ■

棚橋 千夏 (静岡市立富士見小学校一年)



近藤 栞凧 (藤枝市立岡部小学校三年)



内野 結月 (静岡英和女学院高等学校一年)



第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡市教育長賞 ■ 〓二点〓

石田 真大 (浜松市立広沢小学校三年)

三年 花がさく
石田真大

内山 奨梧 (浜松市立新津小学校五年)

五年 光る大地
内山奨梧

季高 琉愛 (静岡市立南中学校一年)

一年 清らかな川
季高琉愛

■蘇峰会賞 ■ 〓五点〓

大石 咲凜 (静岡市新富町こども園)

えよみいこ

小瀬 咲良 (静岡市立葵小学校四年)

四年 水の流れ
小瀬咲良

天野 衣都 (静岡市立清水有度第二小学校五年)

五年 光る大地
天野衣都

原田 莉子 (浜松市立中部学園中学校二年)

二年 豊かな自然
原田莉子

奥山 哲也 (静岡市)

春の夜の夢の浮橋
とだててとついにふかき橋の空を哲也

第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡新聞社・静岡放送社長賞 ■ 〓 五 点 〓



青木 楓佳 (静岡市立清水岡小学校三年)

佐伯 一花 (静岡市立清水庵原小学校六年)



鍛冶澤ひかり (静岡市立長田西中学校一年)



古長谷 心 (三島北高等学校一年)



小石川 清風 (浜松市)



■駿府博物館長賞 ■ 〓 五 点 〓



田畑 たね (静岡市立宮竹小学校二年)

岩ヶ谷 柚希 (静岡市立安西小学校三年)



米澤 莉奈 (焼津市立豊田小学校五年)



田形 和花 (静岡市立宮竹小学校六年)



常盤 一華 (静岡市立高松中学校三年)



第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

■静岡県書道連盟会長賞 ■ 二五点■

門田 紗朋 (静岡市立番町小学校三年)



樋口 真維子 (島田市立初倉南小学校五年)



松永 葵 (静岡市立由比小学校六年)



荒 渚紗 (浜松学芸高等学校一年)



白鳥 和江 (静岡市)



■静岡県書道連盟賞 ■ 二七点■

赤城 日菜 (静岡市立大里西小学校二年)



板倉 里帆 (藤枝市立青島小学校三年)



石上 和奏 (静岡大学教育学部附属静岡小学校四年)



羽山 采花 (静岡市立駒形小学校五年)



梅嶋 悠加 (静岡サレジオ中学校二年)



第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

平井 綺乃 (三島北高等学校二年)



杉浦 橙彩 (浜松市)



■審査委員会賞 ■ 二七点■

石田 歩 (浜松市立広沢小学校二年)



大場 葵心 (静岡市立大里西小学校二年)



内野 匠海 (静岡市立番町小学校三年)



石田 泰輝 (藤枝市立青島小学校四年)



本田 小百合 (静岡市立大里東小学校六年)



第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

松原 里紗 (掛川市立栄川中学校二年)



藤田 景扇 (浜松市)



■奨励賞■ 二七点

毛塚 杏 (静岡市大里東幼稚園)



大石 真央 (牧之原市立川崎小学校二年)



遠藤 茉奈 (東海大学付属静岡翔洋小学校三年)



渥美 寧心 (島田市立初倉小学校四年)



堀内 咲江 (静岡市立葵小学校五年)



第49回蘇峰会静岡県書道展大賞入賞者

後藤 美緒 (島田市立初倉小学校六年)



山田 結音 (静岡市立清水第二中学校三年)



■団体奨励賞■ 五団体■

琴花書道教室 (静岡市)

紅雪書道塾 (静岡市)

金谷書道教室 (浜松市)

岡書道教室 (浜松市)

粹紅書道教室 (森町)

■優秀賞■ 〓二百四十点〓

【園児】〓二点〓

中村 月紫 大石 果歩

【小学一年】〓十二点〓

足立 美和 澤口 杏奈

入手 栞 榊原 空

石黒 香乃 納本 雅士

角 楓華 天野 紗那

西山 結月 青島 蘭

長谷川 多結 森川 晴日

【小学二年】〓十八点〓

河村 宙虎 田原 未彩

三好 衿李 沓名 穂乃

山下 鈴葉 古牧 那奈

野村 朱里 山田 梨禾

村下 心乙 小西 紗椰

寺田 芽生 深川 櫻介

保崎 啓裕 若杉 知咲

曾根 あさみ 山崎 あおい

渡会 碧空 森原 柚穂

【小学三年】〓二十四点〓

中村 静夏 清水 紅菱

赤堀 ひまる 池上 采良

望月 莉歩 荻野 詩月

小川 穂乃佳 久野 椿季

滝川 紗愛依 大塚 比呂

中村 元海 竹内 心望

長谷川 友乃 大庭 凧

山田 紘史郎 横井 陽愛佳

杉浦 光優 加藤 直輝

宇野 瑛翔 米澤 明莉

依田 ほの香 平井 明子

望月 天水 猿田 のん

【小学四年】〓三十三点〓

神村 明来 足立 廉太郎

宮本 美佑 藤井 咲希

山崎 渚 神田 透牙

今村 あかね 興津 実知

平川 茉央 赤堀 沙和

入手 千尋 長谷川桜千代

望月 優杏 齋藤 紗那

渡邊 紗咲 遠藤 すず

田畑 むぎ 小澤 蒼羽

保崎 悠孝 野崎 彩心

池田 大和 片瀬 豪紀

菅野 菜々 佐野 瑚夏

玉城 侑奈 縦山 凜

鍛冶澤 一政 浅井 奈都

笹谷 月乃 遠藤 晏似

大瀧 桃李 齊藤 由花子

木内 聖那

【小学五年】〓二十九点〓

伊藤 祐嘉 八木 温陽

内山 陽向 横田 柚香

川田 彩葉 清水 麻菜

前田 愛 大鐘 結月

藤井 琉璃 関 由奈

鈴木 珠友 公森 桜

海野 志珠 藤森 雪

熊本 文葉 蛭間 日和

堀池 いろは 大庭 明依

飯田 公亮 山本 皐羽

大倉 悠稀哉 宮田 潤

福永 梨乃 瀧澤 美月

田嶋 あい 鈴木 日菜子

前川 真音 浅野 葵

鈴木 菜菜

足立 瑛太郎 山田 彩音

本橋 はな 小林 礼芽

川島 唯加 藤川 知春

谷 茉有子 長谷川 実咲

半田 心奏 山崎 姫和

松野 凧紗 福田 菜々

山崎 桜悠 山田 惇之亮

藪谷 友彩 納本 幸奈

小林 栞 田中 咲妃

井口 庵 坂上 凜帆

木村 安那 大石 抗晟

上野山 怜奈

【中学一年】二十点

藤井 柚希 山本 直亮

多田 夏葉 園田 一華

中村 さくら 村松 メイ

築地 悠生子 望月 咲花

貫井 みのり 杉田 理菜

天野 佑花 山崎 優愛

長谷川 菜緒 鈴木 あかり

柿田 智稀 中村 美晴

保坂 花音 福川 大珠

岡本 涼乃 杉浦 瑛

【中学二年】十八点

神田 采耶 木村 天音

村松 和奏 金谷 翔生

岡田 稟乃 田形 瑠花

佐々木 莉子 西川 陽菜

堀池 ころこ 内山 さゆり

中野 瑚都 大塚 菜那

古川 まい 玉村 悠莉

鈴木 夕葵 大越 楨丸

大石 彩奈羽 浅原 那奈

【中学三年】十三点

五味 夏乃子 梅村 樹暉

秋本 絵水奈 小澤 清楽

杉浦 遙日 松尾 華

杉山 結愛 中川 穂香

岩崎 月香 平濱 秀成

鈴木 慶一 松本 泰河

志村 芽依

【高校一年】二十一点

北島 愛奈 桐田 唯那

後藤 怜 富永 麻央

築地 芽生子 山田 晏寿

澤城 美柚 山本 かのん

深澤 琴音 内山 理央

山崎 凜桜 赤城 実来

深川 奈央 竹嶋 みのり

中嶋 梨乃 若林 佳凜

塚本 蘭 山下 実衣菜

山岡 謙斗 西川 碧音

栗田 みのり

【高校二年】七点

朝倉 綾音 算用子 亜海

戈茂 花歩 岡本 ゆず

藤岡 かや 吉川 はな

川田 愛子

【高校三年】四点

前島 梨央 風間 優花

小笠原 ゆい 立川 留杏

【一般】十六点

長谷 緑風 林 幽蕙

岩城 艸樂 木村 鴻峰

賀茂 翔龍 村松 花遷

浅井 由佳 小笠原 純子

池ヶ谷 祐香 羽賀 磯美

近藤 粹月 関根 繭葉

加藤 翠雲 小笠原 遊水

佐野 那摘

A M I T W A G N E R

第四十九回蘇峰会静岡県書道展応募者状況

【応募総数】

一一五六点

【入賞数】

二九五点

(大賞)

五五点

(優秀賞)

二四〇点

【応募内容】

園児	二六点
小学一年	一〇四点
小学二年	一七三点
小学三年	二四一点
小学四年	二六〇点
小学五年	二六一点
小学六年	一二〇点
中学一年	一六三点
中学二年	一五五点
中学三年	一一二点
高校一年	一七八点
高校二年	七五点
高校三年	二五五点
一般	一六三点

審査委員

審査委員長

静岡県書道連盟会長

是永

尚志（静岡市）

審査委員

静岡県書道連盟顧問

大谷

青嵐（浜松市）

審査委員

静岡県書道連盟顧問

大石

大梅（浜松市）

審査委員

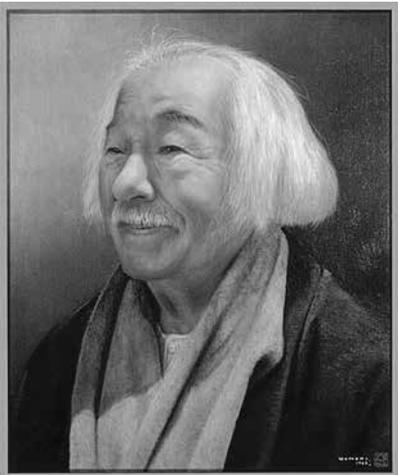
静岡県書道連盟副会長

田代

香桃（湖西市）

徳富蘇峰略歴

一八六三年（文久三年）～一九五七年（昭和三十二年）。肥後国（熊本県）水俣に生まれる。本名猪一郎。一八八六年に上京、翌一八八七年には民友社を設立し、雑誌「国民之友」を創刊。世界の新しい政治・経済・法律・思想・文学などを率先紹介した。一八九〇年（明治二十三年）「国民新聞」を刊行し、社長兼主筆として言論界を主導。終生の事業に「近世日本国民史」（全百巻）の著述がある。一九四三年（昭和十八年）文化勲章受章。また、静岡県ともゆかり深く熱海伊豆山の晩晴草堂で晩年を過ごし、ここで九五歳の天寿を全うした。生前こよなく愛した富士山麓、御殿場市の青龍寺には分骨がなされている。同寺本堂の前庭や静岡市清水の杉原山などに詩碑がある。また、漢詩集「富士八十首」の詩趣は青龍寺で得たといわれる。静岡・清水にも来遊し、『烟霞勝遊記』に紀行文「静岡より久能」がある。



蘇峰会静岡県書道展

明治・大正・昭和と三代を通じ、先覚ジャーナリスト・歴史家として足跡を残した徳富蘇峰の偉業を顕彰し普及する事業として、蘇峰会・静岡新聞社・静岡放送・駿府博物館が主催する書道展。

日本を愛し、日本民族の将来を憂え、文章報告に尽くした徳富蘇峰の遺志を心ある人々に再認識してもらい、また書道を通じて青少年の健全な育成をはかり、同時に書道の発展に寄与することを目的として行っている。

